ボーリング柱状図

調　　査　　名　主要地方道　呉平谷線　道路改良事業に伴う測量調査設計業務委託

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	2	3	4	2	4	0	0	3

シートNo.

ボーリング名	H29-No.3	調査位置	呉市上二河町　二河峡公園内	北緯	34° 16’ 05.3326″	
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	平成29年11月 7日～平成29年11月14日	東経	132° 33’ 37.0034″	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 63.29m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-B48型	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	16.00m								エンジン	ヤンマーディゼルNFD-13	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率(%) 最大コア長 cm RQD[%]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	N値	原位置試験	室内試験	掘進 掘進月日	掘進速度 cm／時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l／分	排水量 l／分
1	62.14	1.15		玉石・礫混り砂質土	褐						玉石φ80～120mm 礫φ5～30mm 砂は細砂 掘削時全漏水	0[0](100)			1.15	50											泥水／0.0	0.0
	61.94	1.35			黄褐灰		Ⅳ		ε	4	強風化し砂状コアとして採取	34[62](100)	DH		1.19	4	→										
	61.49	1.80			黄褐灰～暗褐灰	C	Ⅱ	c	γ	3	コア短柱状～柱状にて採取	37[63](100)	CL	11/10 2.32												泥水／0.0	0.0
2	60.97	2.32					Ⅲ																				
	59.89	3.40					Ⅱ				所々砂を2～5cm程度挟む	24[64](100)	CM	11/ 9 3.32				2.50 エラスト			111			100.0～400.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
3	59.46	3.83					Ⅲ			2																	
4	58.39	4.90					Ⅱ					14[36](100)									174		200.0～400.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
5	57.07	6.22					Ⅱ					42[90](100)									210		400.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
6	56.94	6.35				B	Ⅲ				GL-6.22～6.35m間、一部亀裂のため短柱状となる	37[76](100)	CH														
7	55.09	8.20					Ⅱ			1		30[77](100)						6.50 エラスト			214		400.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
8	53.69	9.60		中粒花崗岩			Ⅲ				GL-8.70m付近より亀裂が多方向に入り、亀裂面・亀裂間軟質である岩質はやや硬い	23[64](100)	CM														
9	52.94	10.35			暗青灰		Ⅳ	b	β		短柱状～岩片状コア主体で硬質だが、亀裂面に変質粘土を薄く挟む	15[55](100)									223	66	HW／D1	400.0～200.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
10	51.62	11.67					Ⅲ					22[22](100)	CM～CL								225			200.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
11	50.99	12.30				C	Ⅳ					26[26](100)															
12	49.69	13.60					Ⅲ			2	柱状コア主体である	20[48](100)	CM					13.50 エラスト			225			200.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
13	48.99	14.30					Ⅳ				岩片状コアとなる	14[24](100)	CL							11 9							
14	48.44	14.85					Ⅱ					40[54](100)	CM								158			200.0	180	0.0	清水／10.0	0.0
15	47.89	15.40					Ⅲ				GL-15.00～15.30m付近、斜亀裂発達する	34[58](100)	CH							11 10							
16	47.29	16.00				B	Ⅱ			1	硬質の棒状コアである																
17																											
18																											